



あしひた

1月号



謹賀新年

◎もくじ (2014年1月号)

- | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 2 新年のごあいさつ | 10 グリーンカーテンコンテスト結果
/ 書道・短歌 | 16 お知らせ |
| 4 2013年の出来事 | 11 保健センターだより | 18 出生・おくやみ |
| 5 叙勲/祝 100歳 | 12 町県民税申告のお知らせ
/ 民生委員児童委員協議会 | 19 ジビエレシピ / 芦北町音楽祭お知らせ |
| 6 阿久根市と避難受け入れ協定
/ 七浦ちびっこ相撲大会 | 14 文化財 / 景さんのチョアチョア記 | 20 うたせマラソン出場者募集
/ 星野富弘美術館だより |
| 7 温泉プール 20周年記念事業 | 15 芦北警察署 / 芦北消防署 | |
| 8 まちのわだい | | |

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆さまには、健やかに新しい年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

平成17年1月に新「芦北町」が誕生して10年目となる節目の年を迎えました。合併時の「新町基本計画」を基に策定したまちづくりの指針「芦北町総合計画」の期間も平成26年度までとなっておりませんが、おかげさまで順調に計画を実現することができております。これもひとえに、芦北町議会をはじめ町民の皆さまの町政への深いご理解とご協力のたまものであり、衷心より厚く感謝申し上げます。

これまでを振り返りますと、南九州西回り自動車道の田浦・芦北両インター開通、地域間交流スポットグラウンドや地域活性化センターの整備など、町民活動の利便性が大きく向上しております。また、町内全戸に防災無線の戸別受信機を配備したほか、浸水被害多発地域に排水機場を整備するなど、安全・安心への取り組みにも力を入れてまいりました。その他にも18歳までの子ども医療費無料化など、全国に誇れる福祉サービスの充実にも努め、誰もが住みやすい地域づくりを目指してきまし

た。喜ばしい話題として、ロンドンオリンピックで銀メダルを獲得した、本町出身の藤井瑞希選手に芦北町町民栄誉賞第1号を授与しました。また、すでに稼働している女島埋立地や今年3月に完成予定の矢城牧場跡地の町有地2カ所にメガソーラー発電所を誘致し、県内有数の再生可能エネルギー拠点となるなど、枚挙にいとまがないほど多くの出来事がありました。

私は、町長就任以来一貫して町民の皆さまの声を大切にした「すべては子どもたちのために」をモットーに「安全・安心」のまちづくりを目指し、地域間競争に打ち勝つ「個性の光る活力あるまちづくり」を推進してまいりました。節目の年にあたる今年は、10年後の芦北町を「どのような町にするのか」を明らかにする次の「芦北町総合計画」策定の年でもありません。町民の皆さまとともに芦北町に住むことに誇りと喜びを持てる町となるよう全力を尽くしてまいります。

今後とも町政へのより一層のご支援とご協力を賜りますとともに、本年が町民の皆さまにとりまして輝かしい年となりますよう祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



芦北町長 竹崎一成

誇りと喜びが持てる魅力ある
まちづくりを推進します

新年明けましておめでとうござ
います。

町民の皆さまには、輝かしい新
春を健やかに迎えのことと心か
らお慶び申し上げます。

芦北町第3代議長として、更に
平成23年6月から2年間、熊本県
町村議会議長会第37代会長とし
て、町政の発展と円滑な議会運営
のために誠心誠意努力してまい
りました。その間、皆さまからい
たいただきました温かいご理解とご協力
に対し厚くお礼申し上げます。

本町のまちづくりの方向性と將
来構想を示した、「個性の光る活
力あるまちづくり」を基本理念と
し、「すべては子どもたちのため
に」をテーマとした施策を展開す
るにあたり、町民の皆さまのご支
援ご協力を賜り、心から感謝申
上げます。

昨年を振り返りますと、合併後
3期目を迎えられた竹崎町長の下
で、活力ある新たなまちづくりに
向けた町政運営が進められまし
た。

一方、国政におきましては、参
議院議員選挙で自由民主党が多数
の議席を獲得し、いわゆる衆参の
ねじれが解消されました。

しかし、景気対策、社会保障と

税の一体改革、エネルギー政策な
ど喫緊の問題も山積しており、国
民の期待に応える対策が推進され
ることを望むものであります。

地方におきましては、今後も厳
しい財政状況に加え、人口減少、
少子・高齢化が進み、次世代に一
層負担がかかることは明確であ
り、行財政改革に努め、効率的な
財政運営を強力に推進していかな
ければなりません。

芦北町議会におきましては、道
州制導入の動きがあるなか、町民
と行政が一体となって地域の特性
を生かしたまちづくりを進めてい
くことが必要であります。

議会は、民意の反映が失われる
ことがないよう決意も新たに地方
自治の振興・発展に向け、鋭意努
力し、町の更なる飛躍を目指して
最善を尽くす所存であります。

むすびに、合併10年目となる今
年1年が町民の皆さまにとりまし
て、幸多い素晴らしい年となりま
すよう心からお祈り申し上げます。
年のごあいさついたします。



芦北町議会議長

藤井公明

町の更なる飛躍を目指して
最善を尽くします

昨年もたくさんの出来事がありました。広報あしきたに掲載した記事をもとに振り返ります。

2013年の出来事を振り返る



佐敷駅通路橋が開通

佐敷駅改札口とスカイドームの徒歩移動が便利に（3月21日）



広域農道全線完成

総延長 28km、事業開始から 33 年（3月26日）



塩むすび館落成

全国的にも珍しい低炭素型温泉塩製塩施設（4月2日）



御立岬でウミガメが産卵

町内では7年ぶり、御立岬海水浴場で初めて確認（5月31日）



「1割もうかる券」発売

商工会が総額1億円のプレミアム付き商品券を発売（7月1日）



中・高校生の英国派遣

国際社会で活躍できる人材育成（8月18日～25日）



空手道が7年ぶりの栄冠

県民体育祭（天草）で強豪熊本市を破る（9月14日、15日）



町民体育祭佐敷東が総合優勝

7地域体育協会体制の初代総合優勝（10月13日）



城山配水池落成

災害にも強い近代的配水池（10月30日）



葦北鉄砲隊・海王塾ハワイ遠征

ホノルル国際空手道選手権大会で火縄銃演武（11月21日～27日）



田浦・芦北漁協合併承認

平成26年4月1日に新「芦北町漁協」が誕生へ（11月26日）



女島メガソーラー発電所開所

稼働中のメガソーラーでは県内最大（12月3日）

死亡叙勲
旭日単光章
地方自治功労



故 片山 隆 さん
(小田浦2)
元田浦町議会議員
(3期 12年在職)

叙勲

国家または公共に対し功労のある人などを表彰する叙勲。町の発展のために尽力されたお二人に12月、叙勲伝達が行われました。

高齢者叙勲
旭日単光章
地方自治功労



矢野 義次 さん
(花岡東・88歳)
元芦北町議会議員
(3期 12年在職)

大園正就さん
(前列左から2番目)
と
親族の皆さん



大園正就さん (田川)

12月20日、大園正就さんが100歳の誕生日を迎え、入所している有料老人ホームゆうあいの家の入所者や職員、親族の皆さんに祝われました。

大園さんは車イスで元気に動きまわれ、日常生活はほとんど自分の力でできるそうです。好きな食べ物について尋ねると、「何でも食べます。みんな美味しか」と答えてくれました。長生きの秘けつは、「笑うこと」だそうで、「自分の心も朗らかになり、人も喜んでくれます」と笑顔で話してくれました。

祝100歳

おめでと〜いびぎ〜います



鶴坂アキノさん(前列)と親族の皆さん

鶴坂アキノさん (新町)

鶴坂アキノさんが、12月2日に100歳の誕生日を迎えました。この日、入所している水俣市の施設で、親族らに祝われ、町から長寿慶祝金が手渡されました。

鶴坂さんはカラオケ、民謡、大正琴など趣味が豊富で、ゲートボールや旅行などの老人会活動にも積極的に参加していました。「好き嫌もなく何でも食べていたのが長生きの秘けつかもしれない」と家族が話してくれました。

「万一」のときは 避難者を受け入れ



協定を結んだ西平市長（写真左）と竹崎町長

12月24日、鹿児島県阿久根市の西平良将市長が芦北町役場を訪れ、竹崎町長と原子力災害の避難所施設利用に関する協定を結びました。この協定は川内原子力発電所で事故などが発生した場合、阿久根市の避難住民を町の施設に受け入れるためのものです。鹿児島県内だけでは避難施設が不足するため、万一のときには、生涯学習センターなど7施設で阿久根市民約3,600人を受け入れることとなります。

七浦ちびっこ相撲大会

本物のお相撲さんとも交流



▲はつけよーい、のこった



◀▲お相撲さんに対戦するちびっこ力士たち

幼稚園・保育園児を対象にした第4回七浦ちびっこ相撲大会がJKATレジャークラブの主催で12月8日に行われました。会場の交流センターは、出場した町内外の約100人の園児や声援を送る家族などにぎわいました。

ちびっこ力士たちは、小さな体にまわしを着けて、負けても泣かず元気な取り組みを見せてくれました。今回は大相撲尾上部屋の芦北合宿期間中の大会ということもあり、本物の力士との交流もありました。ちびっこ力士たちは大きな体のお相撲さんに宙づりにされたり、ひらりとかわされたりしながらも、力を合わせてお相撲さんを押し出していました。

成績（町内関係のみ）

【団体戦】

◆年少 優勝 田浦保育所A

2位 田浦保育所B

3位 計石保育園

◆年中 2位 淳光育児園A

3位 淳光育児園B

◆年長 2位 芦北保育園A

【個人戦】

◆年少

優勝 岩田大和(田浦保育所)

2位 緒方 涼(計石保育園)

3位 木下 碧(個人参加)

競泳の松田選手と久世コーチを招き 温泉プール20周年記念事業

ロンドンオリンピック競泳で銀と銅メダルを獲得した松田丈志選手と久世由美子コーチを招き12月22日、町営温泉プール20周年記念事業が行われました。

初めにきずなの里で「夢を夢で終わらせない競泳人生」と題して、松田選手と久世コーチが講演しました。二人は松田選手の子どもの頃から競泳人生を振り返りながら、オリンピックまでの道のりを話している。市内の水泳クラブに所属している児童・生徒や保護者、一般参加者

など約180人が2人の言葉に耳を傾けました。

講演終了後、児童・生徒たちは温泉プールに移動し、久世コーチと松田選手による水泳教室を受講しました。子どもたちは目を輝かせながら、オリンピック選手とコーチの指導を受けていました。芦北スイミングクラブの福岡右京くん（田浦小6年）は「肩甲骨を使って大きく泳ぐのが大変だった。これからの練習に生かして少しでも早く泳げるようになりたい」と話していました。



▲講演する松田選手と久世コーチ



▲実技指導をする久世コーチ（手前左）と松田選手

「夢を夢で終わらせない競泳人生」

宮崎県延岡市に生まれ、屋根がビニールハウスでできたプールで、4歳から水泳練習を始めた松田選手。小学2年生のとき、バルセロナオリンピックで金メダリストになった岩崎恭子さんを見て「自分もオリンピックに出たい」という夢を持ちました。

久世コーチによると、松田選手はこの頃から人の話をよく聞く子どもだったそうです。また積極的にどうやったら早く泳げるか質問し、夢に向かって練習していたそうです。

松田選手は高校生のとき、記録が

伸びず悩んだこともありましたが、それでも「自分と向き合ういい時間になった」と前向きに考え、オリンピックに出る夢をあきらめずにチャレンジし続けてきました。「続けてきたから、今の自分があります」と続けることの大切さを説きました。

これからのことについては、「時代の流れにいかに対応していくかがアスリートとして求められる。自身と向き合いながら、次のオリンピックを意識しながらトレーニングをしています」と話していました。



▲続けていくことの大切さを話す松田選手

大野保育所園児がキウイ収穫

田浦の倉永淳一さん所有のキウイ園で12月4日、大野保育所園児がキウイの収穫を体験しました。大野保育所が園児に収穫や外に出る喜びを育んでもらおうと行っているもので、10月には昨年に続き太秋柿の収穫も体験しています。園児たちは、たくさん実ったキウイを次々に収穫。あっという間にコンテナ2つにいっぱいになりました。収穫直後は酸味が強いので、すぐには食べられないということを聞いて、園児たちは「早く食べたいな」と待ちきれない様子で収穫したキウイを見つめていました。



キウイをたくさん収穫して大満足の園児たち



きずなの里周辺の清掃活動に出発する参加者

町をきれいに クリーン作戦

知的障害者の社会参加を目的にその保護者などで構成されている「芦北郡手をつなぐ育成会」の主催で12月7日、きずなの里周辺の清掃ボランティア活動が行われました。町内や津奈木町の障害者団体や地域住民など約120人が参加し、ごみ袋を手に周辺を歩きながらごみを拾いました。集めたごみはごみ袋20袋にもなりました。

終了後は、参加した子どもたちや障害者によるたこ作り交流会も行われました。

これならできるイノシシ対策

イノシシ対策の講演会が芦北町有害鳥獣被害防止対策協議会の主催で12月8日、きずなの里で行われ、町内の農家など約70人が知識を深めました。講師の農林水産省農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーを務める服部義和さん（福井県）は「イノシシは警戒心が強く臆病で、一度痛い目に遭うとその場所には近づかない習性があり、電気柵はとても有効な対策。設置後は電線に障害物が接していないか常に見回りを行うことが大事」と効果的な電気柵の設置方法を説明しました。



講演会終了後は電気柵の設置方法を実演。「電線の高さは必ず20、40cmに」と指導する服部氏（手前）



炭窯の中に入る園児。「ちょっと暗くて怖いなあ」

園児や生徒が炭焼き体験

市野瀬の炭焼き窯で、12月12日、炭焼き体験が行われました。NPO法人みさとが林業が盛んな地域の生活文化の継承を目的として行ったもので、大野保育所の園児や大野中生徒、地元住民ら約40人が参加。園児らが、一人ずつ窯の中に入り木を並べた後、たき口を作り、火入れを行いました。参加した園児は、「炭窯の中は暗くて怖かった。良い炭ができるといいな」と感想を話してくれました。

炭焼き体験後は、中学生が森林の役割や昔と今の林業の違いなどについて学ぶ講座も行われました。

新しい形の乗り物が姿を見せる

ホンダの超小型モビリティ「MC-β（エムシーベータ）」の走行実験が12月18日から3日間、町内で行われました。この走行実験は、熊本県とホンダが締結した協定に基づき、車両が熊本県内で安全に走行できるかを確認するために、県内各地の一般道で実際に運転しているものです。MC-βは2人乗りの軽量小型の電動車両で、最高速度は時速70km、満充電で約80kmの距離を走行できるそうです。今後、一般向けの試乗会や県内の観光地などで普及の可能性を探るための社会実験が行われます。



町内を走行中の超小型モビリティ「MC-β」



親子で椿油を搾る参加者

手作りの塩や椿油料理に舌鼓

自然や伝承遊びなどを通じて環境について学ぶ体験学習会が、12月21日から22日にかけて御立岬公園で行われました。両日とも町内外から25人が参加し、初日は、そば打ちや塩むすび館での塩づくり体験、その塩を使った太刀魚バーベキューを行いました。2日目は近くの農園でシイタケの収穫体験をした後、御立岬公園に実った椿の実を使った椿油作り体験がありました。参加者は体験で搾った椿油を使った天ぷら料理に舌鼓を打っていました。

たくさん実りましたデコポンの樹

デコポンの実る樹オーナー収穫祭が12月22日、道の駅たのうら周辺の園地で行われました。9月にオーナーになった家族連れなど県内外から約300人がおいしそうに実ったデコポン（不知火）を収穫しました。熊本市から祖父母と弟と一緒に訪れた染森敬介くん（小学3年生）は「たくさんなっていてうれしい。食べるのが楽しみ」と朝露に袖をぬらしながら一所懸命に収穫していました。



たわわに実ったデコポンの実る樹の前で

白へび現る



11月下旬、田浦町で川畑雅史さん（計石西）が通りがかりに発見。吉兆のきざし？

まちかどスナップ



今が旬

デコポンの出荷が最盛期。12月から6月まで加温、無加温、露地栽培と続きます。



第1位



【個人の部】(敬称略)

- 第1位 内田喜一(大川内東)
- 第2位 坂除アサ子(市野瀬)
- 第3位 福島純博(田浦2)
- 特別賞 八里政夫(計石東)
- 特別賞 宮崎康次郎(豊岡)

入賞者の皆さま
おめでとうございます。
今年もたくさんの応募
をお待ちしています。



第2位



第3位



【団体の部】

- 第1位 計石公民館
- 第2位 芦北町物産館 肥後うらら
- 第3位 吉田薬店
- 特別賞 ハートフルゆうあいであいクラブ
- 特別賞 芦北海浜総合公園

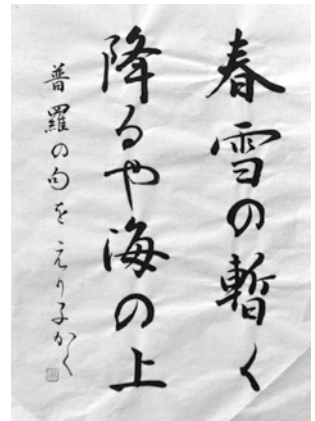
短歌

書道(かな)

【町民講座】

【町民講座】

「春雪」



徳尾恵里子

雨の中一羽の烏電線に虚無僧のごと身じろぎもせず

小笠原節子

降る雪をバスの窓から見とれると風花は白い妖精となる

丸田久美子

音楽祭椅子に眠りし幼子に姉は帽子を脱ぎてかぶせる

谷端 和江

今日も来た甘え上手のよその猫体すりよせ餌を欲しがる

山本芙美子

三歳の君のつむじが右左興味つきない熊本の町

山元千恵美

【田浦短歌会】

木瓜の花いつ植えられしか落葉焚くわが足元にうすらほころぶ

石山 澄子

近くいても逢わぬ従姉妹にデイサーピスで日々の暮しを細やかに告ぐ

山下キミ子

大たでや野菊・刈萱・ちから芝氷雨に濡れてさわに紅増す

本郷たもる

川の辺を歩けば草の生い茂る結いの公役のなくなりしいま

満田 圭一

牧山の深紅のもみじ一葉を息子はわれの土産とはせり

竹本ナミエ

保健センターだより

*お問い合わせ先
保健センター ☎(86)0200

ノロウイルスに注意!

感染性胃腸炎の原因はさまざまなの
ウイルスや細菌などです。これからの季
節はノロウイルスやロタウイルス感染
を原因とするものが大半です。特に家
族感染、学校、高齢者施設などでの集
団感染の注意が必要です。今年の冬も
流行が予想されます。

「ノロウイルス」に効果のある抗ウ
イルス剤はありませんので、治療は症
状を和らげる対症療法に限られます。
一人一人が徹底して予防対策をするこ
とが重要です。日頃から予防対策を心
掛け、感染予防に努めましょう。

感染性胃腸炎の症状

ノロウイルスに感染すると、下痢、
おう吐などの症状が出ます。通常1〜
2日で回復しますが、乳幼児や高齢者
などは、脱水症状を起したり、吐い
た物を気管に入れてしまい、肺炎を起
こしたりすることがありますので、早
めに医療機関
を受診してく
ださい。



ノロウイルスによる 食中毒予防のポイント

●調理する人の健康管理

- ・ 普段から感染しないように食べ物
や家族の健康状態に注意する
- ・ 症状があるときは、食品を直接取
り扱う作業をしない

●石けんでしっかり手を洗う

- ・ トイレに行った後
- ・ 調理施設に入る前
- ・ 料理の盛りつけの前
- ・ 次の調理作業に入る前



●調理器具の消毒

- ・ 塩素消毒
- 洗剤などで十分に洗浄し、塩素濃
度200ppm(0.02%)の
次亜塩素酸ナトリウムで浸しなが
ら拭く(下記の表を参考)

●消毒液の作り方

製品の塩素濃度	食器、カーテンなどの消毒や拭き取り 200ppmの濃度の塩素液		おう吐物などの廃棄 (袋の中で廃棄物を浸す) 1000ppmの濃度の塩素液	
	液の量	水の量	液の量	水の量
12%(一般的な業務用)	5ml	3ℓ	25ml	3ℓ
6%(一般的な家庭用)	10ml	3ℓ	50ml	3ℓ
1%	60ml	3ℓ	300ml	3ℓ

※エタノールや逆性石けんはノロウイルスの消毒にあまり効果がありません。

※濃度によって効果が異なりますので、正しく計りましょう。

※塩素ガスが発生することがあるので使用時は十分に換気をしてください

民生委員児童委員協議会

会長・副会長が決まりました

任期 平成25年12月1日〜
平成28年11月30日



会長 江島茂松さん
(計石東)



副会長 金子勲子さん
(花岡西)



副会長 尾上伸一さん
(湯浦北)

町県民税申告のお知らせ

申告受付期間

2月17日^日から
3月17日^日まで
(土・日は除く)

※期間前の申告は受け付け
できません

平成26年度町県民税は、平成26年
1月1日に住民登録がある人の平成
25年中の所得に対して課税されま
す。

また、この申告は町県民税だけで
はなく、国民健康保険税などを決定
する資料や福祉、医療、教育資金な
どの給付の資料、その他さまざまな
申請のときに必要となる所得証明の
ものになるものです。期間中に必ず
申告してください。

なお、税務署へ確定申告書を提出
する人は、町県民税の申告をする必
要はありません。

◆申告が必要な人

- (1) 勤務先から芦北町に給与支払報告書の提出がない人および年末調整が済んでいな
い人
- (2) 給与・公的年金以外に所得がある人（農業・不動産・配当・譲渡・雑所得など）
- (3) 2力所以上から給与の支払いを受けている人
- (4) 給与所得者で、前年中に退職し再就職していない人
- (5) 扶養控除、医療費控除、その他諸控除の申告をする人
- (6) 税法上、誰の扶養にもなっていない人
- (7) 町外に居住する人の扶養親族となっている人
- (8) 住所や居所が町外にあり、町内に事務所や家屋敷を持っている人

※前年の収入が無かった人でも、国民健康保険税の軽減判定や所得証明の発行など
その他行政サービスに税申告の必要がある場合があります。

◆申告の際に必要なもの

- (1) 印鑑（認印可）
- (2) 所得を証明する資料（源泉徴収票、事業主の支払証明書、収支明細書など）
- (3) 各種控除を受ける人はその証明書・領収書（医療費、生命保険料、国民年金保険
料など）
- (4) 障害者控除を受ける人は障害者手帳など
- (5) 所得税の還付申告をされる人は、本人名義の還付口座の分かるもの（通帳など）

※申告を円滑に行うため、医療費や農業経費などの領収書は、整理してご持参くだ
さい。医療費は人別・医療機関別に、農業などの経費は農薬代や肥料代など種類
別に合計してください。

税務署からのお知らせ

◎国税電子申告・納税システム「e-Tax」について

国税電子申告・納税システム「e-Tax」を利用することにより、所得税や消費税など国税の申
告納税、法定調書の提出などの申請・届出が事務所や自宅に居ながらにして、インターネットで行う
ことができます。ぜひご利用ください。

* 問い合わせ先 八代税務署 ☎0965(32)3141 (自動音声案内)

平成 26 年度 町県民税申告受付日程

受付時間の一部と夜間申告の日程を変更していますのでご注意ください。

月日	地区名	時間	申告会場	月日	地区名	時間	申告会場			
2/17 (月)	海浦	午前 9 時 30 分 ～正午	地域活性化センター 2 階大会議室	2/27 (木)	市野瀬・國見	午前 9 時 30 分 ～正午	大野出張所 2 階大研修室			
	井牟田・波多島	午後 1 時 ～午後 4 時			大野	午後 1 時 ～午後 3 時				
2/18 (火)	小田浦 5～7	午前 9 時 30 分 ～正午		2/28 (金)	米田・丸山	午前 9 時 30 分 ～正午	きずなの里 トレーニング室			
	小田浦 1～4	午後 1 時 ～午後 4 時			湯東・湯北・豊岡	午後 1 時 ～午後 4 時				
2/19 (水)	横居木 ・田浦 3・4	午前 9 時 30 分 ～正午		3/3 (月)	大川内	午前 9 時 30 分 ～正午		きずなの里 トレーニング室		
	田浦 1・2	午後 1 時 ～午後 4 時			宮崎・湯南団地	午後 1 時 ～午後 4 時				
2/20 (木)	田浦町 1・2	午前 9 時 30 分 ～正午		3/4 (火)	高岡・古石	午前 9 時 30 分 ～正午		役場本庁舎 3 階大会議室		
	田浦町 3・4	午後 1 時 ～午後 4 時			湯南	午後 1 時 ～午後 3 時				
2/21 (金)	地区指定なし	午前 9 時 30 分 ～正午		3/5 (水)	伏木氏・花北 ・諏訪・花東	午前 9 時 ～正午			役場本庁舎 3 階大会議室	
		午後 1 時 ～午後 3 時			松生・大尼田 ・立川	午後 1 時 ～午後 4 時				
2/24 (月)	上原・海路・高 田辺・内木場 ・簸瀬	午前 9 時 30 分 ～正午		3/6 (木)	花西	午前 9 時 ～正午			役場本庁舎 3 階大会議室	
	吉尾・市居原	午後 1 時 ～午後 4 時			福浦・沖 ・女島西・平生	午後 1 時 ～午後 4 時				
2/25 (火)	永谷・黒岩 ・大岩 2	午前 9 時 30 分 ～正午	3/7 (金)	田川・桑原・八 幡・宮浦	午前 9 時 ～正午	役場本庁舎 3 階大会議室				
	岩屋川内 ・大岩 1	午後 1 時 ～午後 3 時		向町・本町・新 町・上町・道川 内・乙千屋	午後 1 時 ～午後 4 時					
2/26 (水)	白石・告・塩浸	午前 9 時 30 分 ～正午	3/10 (月)	鶴木山・計石	午前 9 時 ～正午		役場本庁舎 3 階大会議室			
	天月・白木	午後 1 時 ～午後 4 時		白岩・芦北	午後 1 時 ～午後 4 時					
●夜間申告受付 期間 2月24日(月)～3月7日(金)(土・日除く) 時間 午後6時～午後7時 場所 役場本庁舎 1階税務課				3/11 (火)	地区指定なし					午後 1 時 ～午後 4 時
				3/12(水) ～ 3/17(月) (土・日除く)						午前 9 時 ～午後 4 時 (正午～午後 1 時 を除く)

◇ 出張申告期間中は、申告会場に職員が出ており、本庁税務課では少人数での対応になります。申告以外の用件で来庁する人も多い時期ですので、**夜間申告時以外の役場税務課での申告は受付できません。**お住まいの地区以外の申告受付日でも申告できますので、**各申告会場をご利用ください。**それでも時間の都合がつかない人は、夜間申告受付や地区指定なしの期間をご利用ください。田浦基幹支所での申告受付は行っていませんのでご注意ください。

*問い合わせ先 税務課 住民税係 ☎(82)2511 (内線121、122、123)

芦北に残る文化遺産

③2 専妙寺山門

芦北町指定有形文化財
平成11年8月31日指定

お正月には親戚が久しぶりに集まり、一緒に近所の神社やお寺に初詣に行かれた人も多いと思います。現在の初詣は、有名な神社にお参りすることも多いのですが、元々は元日にその年の恵方えほうに当たる神社にお参りする恵方参りの系譜を引く年中行事の一つで、神社・お寺の区別なく一年の感謝と新年の平安をお祈りする行事です。

今回ご紹介するのは、専妙寺の山門です。専妙寺は佐敷町にある浄土真宗本願寺派のお寺で、寛永2年（1625）に創立された町内でも古いお寺です。

専妙寺は佐敷城ともゆかりがあり、創始者の了学の父は井上勘兵衛吉弘という武士で、「梅北の乱」の際に活躍したことが知られています。そして、その兄が佐敷城代の加藤与左衛門重次です。彼らは元々近江国



（現在の滋賀県）出身で澁谷姓を名乗っており、現在の住職の澁谷氏は明治時代に苗字を持つことが義務化されたときに、本来の苗字に戻したそうです。

さて、山門とはお寺の正面にある門のことです。三門さんもん、三解脱門さんげつだつもんと表記されることありますが、お寺は山にあることが多かったため山門と書くようです。この門からは「維時天保十五曆辰中秋下旬第四日 當寺第十一世建立」と書かれた棟札が見つかっており、江戸時代末の1844年に建立されたことが分かっています。

形式は二間一戸の四脚門で、入母屋造の屋根に本瓦葺き（丸瓦と平瓦の組合せによる葺き方）で威風堂々とした重厚な雰囲気を感じられます。各所に雲や龍などの豪華な彫刻が見られ、梁が柱を貫いた部分（木鼻）には象や獅子の装飾が施されています。また、門の下から見上げると小さな唐破風（中央部を凸形に両端部を凹形の曲線状にしたもの）が屋根の下に隠れているのが分かります。

神社やお寺に参拝するときに、境内にある建造物に着目してみると面白い発見があるかもしれませんね。

*問い合わせ先

生涯学習課 文化振興係

☎（87）1171（内線145）

景さんの 芦北チョアチョア記 (第20回)

芦北町国際交流員
李允景（イ・ユンギョン）

セへ・ポック・マニバドゥセヨ（あけましておめでとうございます）！今回は、12月8日に行われた韓国文化紹介講座「アンニョン！韓国」についてお話しします。

韓国では、冬の間食べるキムチを大量に漬ける「キムジャン」という風習があります。今は、季節を問わずにキムチを食べられますが、もともとキムチは、農作物が取れない冬の間、家族が食べる大事なおかずでした。キムジャンは、だいたい11月から12月初旬に行われます。今回の「アンニョン！韓国」では、そのキムジャンの時期に合わせてキムチを作りました。

そもそもキムジャンは、2日間にわたる一大行事で、1日目に白菜の塩漬けまで行い、2日目で薬味作りとその薬味をもみ込んで完成させる作業ですが、今回は、時間が限られていたため「キムチコッチョリ（浅漬けキムチ）」を作りました。参加者の皆さんは、初めて見る韓国の調味料や慣れて

いない方法での調理を楽しんでいました。

そのほか、キムチについてのDVDを見たり、韓国でキムジャンをする日には必ず食べる「スユク（茹で豚）」を作って一緒に食べたりにして、あまり知られていない韓国のキムチのことについて話すことができました。

こうした食文化を通じた交流は、お互いの文化についてお話ししながら理解する良い機会になり、すごく楽しい時間だと思えます。特に今回は、キムチが韓国を代表する食べ物で、日本でもなじみであることから、参加者の関心もすごく高くいろいろなお話しをすることができました。これからも皆さんとたくさんお話しをしながら交流ができればいいと思います！



楽しく交流できました

事件・事故は110番

芦北警察署

☎(82)3110



110番は正しく利用しましょう

5月10日は110番の日です

●110番は「緊急時の通報用」の電話です

- ・事件、事故などの緊急時に使用してください。
- ・相談事や照会など、急がない要件は、警察相談電話（#9110）または芦北警察署に電話してください。

●110番するときは

- ・なにが…何があったか
 - ・いつ…何時頃あったのか
 - ・どこで…場所、目標
- などを落着いて話してください。その他必要なことは係員がお尋ねします。



●110番通報時の心掛け

- ・ためらわず、素早く
- ・警察官の早い現場到着が事件解決のポイントです。事件発生したら、すぐに通報してください。
- ・事件・事故の現場を詳しく

110番通報は、どの地域からでも全て警察本部へかかります。市町村名、電話番号、付近の建物、駅・停留所などの目標物を教えてください。目標物がない場合は、付近の九州電力の電柱番号を知らせてください。

●いたずら電話は絶対にやめてください

いたずら電話や不審な電話がかかっている間に、緊急の110番通報ができず、人の生命、身体に関わる事件・事故の解決に大きな影響を与えることがあります。

署長感謝状贈呈

贈呈先…田浦郵便局

(河添博文局長)

平成25年11月、高齢男性が郵便局に定期口座の解約に訪れました。そのとき「今日中に証券を買わないと契約できなくなる」「家族にも内緒だ」と言っていたため「振り込み詐欺ではないか」と疑い、警察官と連携して証券販売名目の振り込み詐欺被害を未然に防止しました。



火事と救急は119番

芦北消防署

☎(82)4731



暖房器具からの火災に気を付けましょう!

暖房器具からの火災を防ぐポイント

寒さがますます厳しくなり、暖房器具の使用頻度が増える時期になりました。毎年、全国各地で暖房器具が原因の火災が発生しています。暖房器具の取り扱いには十分注意しましょう。

石油ストーブやガスファンヒーターの取り扱いはもちろんのこと、電気を熱源とする電気ストーブやハロゲンヒーターは取り扱いや維持管理が容易で、従来の石油ストーブなどのように火や燃料を使用しないことから広く使用されていますが、機器やコードなどの破損などが原因による火災が発生しています。十分注意して使用しましょう。

- ①衣類などの乾燥に使用しない
- ・ストーブの上で洗濯物を乾燥すると、落下した際に火災となる可能性があるののでやめましょう。
- ・カーテンや衣類、布団などの近くで使用しない。

- ②電気ストーブや電気こたつの機器やコードに破損などがないかを確認して使用しましょう

一酸化炭素中毒の防止対策

暖房器具による一酸化炭素中毒事故が発生しています。一酸化炭素は、石油やガス、炭などの不完全燃焼により発生します。一酸化炭素中毒は十分な換気を行うことで未然に防ぐことができます。室内でストーブなどを使用する際は換気に十分注意してください。



特定テーマごとの労働相談

熊本県しごと相談・支援センターでは、2月および3月の第1・第3水曜日に、特定テーマごとの労働相談を実施します。

◆2月の相談テーマ

「未払い賃金（未払い残業代）について」

▼相談日 2月5日(水)、19日(水)

◆3月の相談テーマ

「解雇、退職勧奨・退職、雇止めについて」

▼相談日 3月5日(水)、19日(水)

※相談は午後1時から午後4時まで、来所または電話で社会保険労務士の相談員がお受けします。その他の労働相談も受け付けています。

*問い合わせ先

労働相談コーナー

☎096(352)3613

熊本市中心区水道町8-6

朝日生命熊本ビル1階

水俣・芦北地域福祉セミナー

子ども、障害者、高齢者の人々が共に過ごし、地域住民との交流を通じて「地域共生」に先進的に取り組んでいる団体の代表者が日々の活動や地域との関わりなどについて講演・対談を行います。

▼日時 1月31日(金)

午後6時30分から午後8時30分

▼会場 水俣市もやい館3階ホール

▼定員 150人程度

▼参加費用 100円(資料代)

▼プログラム

①講演「地域の中とともに」

山下順子氏(八代とら太の会理事長)

②対談 武田和典氏(福島県特養・老健・医療施設ユニットケア研究代表)、山下順子氏

▼申込・問い合わせ先

水俣・芦北地域水俣病被害者等保健福祉ネットワーク事務局

☎(62)5999

健康福祉ネットワーク事務局

☎(62)5999

森林自然観察・体験教室

▼日時 2月16日(日)

午前10時〜午後2時

▼集合場所 妙見創造の森 駐車場 (八代市妙見町大平)

▼内容 沿海部の植生と冬芽の観察

▼募集定員 40人(先着順)

▼参加費 800円(保険料・資料代)

▼申込方法 氏名、年齢、住所、電話番号を記入のうえ、「第10回森林自然観察・体験教室申し込み」と記載してハガキ、FAX、電子メール

▼参加費 800円(保険料・資料代)

▼申込方法 氏名、年齢、住所、電話番号を記入のうえ、「第10回森林自然観察・体験教室申し込み」と記載してハガキ、FAX、電子メール

▼参加費 800円(保険料・資料代)

▼申込方法 氏名、年齢、住所、電話番号を記入のうえ、「第10回森林自然観察・体験教室申し込み」と記載してハガキ、FAX、電子メール

▼参加費 800円(保険料・資料代)

▼申込方法 氏名、年齢、住所、電話番号を記入のうえ、「第10回森林自然観察・体験教室申し込み」と記載してハガキ、FAX、電子メール

▼参加費 800円(保険料・資料代)

い。電話での受付はしておりません。

*申込・問い合わせ先

〒862-8570(住所記載不要)

熊本県 森林保全課

FAX096(385)6247

電子メールアドレス

shirinhozen@pref.kumamoto.

lg.jp

☎096(333)2450

シニアリーダー養成講座参加者募集

ITを利用した高齢者の生きがいづくりや仲間づくり、社会参加を応援するため、その指導者となるシニアリーダーの養成講座を開催します。

詳しい内容については、熊本さわやか長寿財団ホームページをご覧ください。

▼開催日 2月1日(土)、8日(土)、15日(土)、22日(土)、3月1日(土)

▼場所 NTT西日本 九州熊本事業部研修室(熊本市中心区)

▼受講費用 3万2,500円

※受講修了者には熊本さわやか長寿財団から5千円の補助が出ます。

*問い合わせ先

熊本さわやか長寿財団

☎096(354)3083

介護予防のための基本チェックリストについて

町では、日常生活における体や心の機能の低下を発見し、早めに介護予防に取り組んでもらうための「基本チェック」を実施します。チェックリストの質問に回答いただくことで心身の状態を確認し、介護予防教室の紹介や相談窓口の案内などを行います。

▼対象者 65歳になる人(要介護認定者を除く)

※今回の対象者(昭和23年10月2日〜昭和24年4月1日生まれの人)には1月中旬に案内を送付します。

*問い合わせ先

住民生活課 介護保険係

☎(82)2511(内線146)

地域包括支援センター

☎(86)2270

社会教育センター展示室

社会教育センター展示室に町民講座の作品を展示しています。

▼展示品 「竹工芸」(竹工芸教室)

▼期間 1月24日(金)〜3月12日(水)

*問い合わせ先

芦北町社会教育センター

☎(82)2213

町立保育所民営化に伴う 移管先法人が決定

町では町立3保育所（田浦・湯浦・大野）の民営化に伴い移管先法人を募集したところ、町内の2社会福祉法人から応募がありました。町立保育所移管先法人選定委員会で審査・選定され、平成25年12月議会において関連議案の議決を受け、移管先法人が決定しました。

町立保育所は平成27年4月1日から民営化し、下記の社会福祉法人により運営される予定です。

今後、保護者説明会の開催や円滑な引き継ぎを行うため、保護者・移管先法人および芦北町による「三者連絡会（仮称）」の設置を予定しています。また、移管先の保育士との共同保育期間を設けるなど、子どもたちや保護者の不安軽減に努めながら移管を進めていきます。

*問い合わせ先

福祉課 児童家庭福祉係
☎(82)2511(内線151)

町立保育所民営化に伴う移管先法人

保育所名	移管先法人				移管予定年月日
	法人名	住所	理事長名	現在の運営保育所	
田浦保育所	社会福祉法人 千隆福祉会	吉尾 197 番地	本村憲裕	吉尾保育園	平成 27 年 4 月 1 日
湯浦保育所	社会福祉法人 将友会	芦北 2039 番地	前田 将	芦北保育園 計石保育園	平成 27 年 4 月 1 日
大野保育所	社会福祉法人 将友会	芦北 2039 番地	前田 将	芦北保育園 計石保育園	平成 27 年 4 月 1 日

田浦子育て支援センター 2月の行事

- 3日(月) 豆まき集会 12日(水) 絵本の読み聞かせ
- 17日(月)～3月7日(金) 文集作り
- 19日(水) 影絵を楽しもう(まつぼっくり)
- 24日(月)～28日(金) 雛人形作り
- 26日(水) 身体測定・誕生会

※支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。一時保育も行っています。

▶センター利用時間 毎週月曜日～金曜日
午前9時30分～正午 午後2時45分～5時15分

*問い合わせ先 田浦子育て支援センター
☎(87)0034

熊本県企画課
☎096(333)2019

*問い合わせ先

▼最優秀賞10万円、優秀賞5万円

▼募集期間 2月14日(金)まで

▼募集内容 家族や地域の人々など、

自分にとって大切な人たちが笑顔にな

るような幸せづくりの企画やアイデア

ザインコンテスト」を開催します。

取組みの一環として、「スマイルデ

引・応援することとしました。その

の幸せ実感の向上や幸せづくりを牽

引・応援することとしました。その

の幸せ実感の向上や幸せづくりを牽

引・応援することとしました。その

の幸せ実感の向上や幸せづくりを牽

熊本県環境センター 2月のイベント

【リ・グラスアートを作ろう】

- ▶日時 2月2日(日)午前10時～正午
- ▶場所 熊本県環境センター
- ▶募集 30人(先着順)
- ▶費用 無料 ▶申込 1月26日(日)まで

【化石レプリカを作ろう】

- ▶日時 2月9日(日)午前10時～正午
- ▶場所 熊本県環境センター
- ▶募集 30人(先着順)
- ▶費用 無料 ▶申込 2月2日(日)まで

【大人の裂き織り教室】

- ▶日時 2月15日(土)、16日(日)
午前9時30分～
- ▶場所 熊本県環境センター
- ▶募集 各回10人程度(先着順)
- ▶費用 無料 ▶申込 2月8日(土)まで

◎申し込み方法 住所、氏名、年齢、電話番号を明記してハガキ、FAX、Eメールで申し込んでください。

*申込・問い合わせ先
熊本県環境センター

☎(62)2000 FAX(62)1212
Eメール:center@kumamoto-eco.jp

ご冥福をお祈りします

H25.12.1～12.31 受付分（敬称略）受付件数 36 件

氏名	死亡日	年齢	区
亀崎 由布子	11.30	82	田浦3
平松 松喜	12.1	82	小田浦4
松本 政吉	12.2	84	海浦2
山本 サメ	12.4	100	新町
谷口 美和子	12.8	83	海浦2
村田 チエノ	12.9	94	乙千屋
白坂 サカエ	12.9	78	宮浦
田多良 壽美	12.9	92	田浦町3
古田 トナ	12.10	96	古石北
橋口 正	12.10	83	國見
福田 誠治	12.11	51	宮崎
本田 ミツヨ	12.12	86	大尼田
元村 善彦	12.12	93	計石東
松岡 ナツエ	12.13	99	計石東
湯治 優	12.15	72	湯浦南
福井 ミヤ子	12.16	83	田浦2
本山 宗作	12.16	83	田川
中山 文子	12.19	93	大野
水元 金藏	12.20	80	平生
岩本 キミ子	12.20	79	沖
山下 幸吉	12.20	85	計石東
田畑 フクエ	12.20	93	乙千屋
塩村 イネ	12.23	106	芦北
大矢 ツル子	12.24	87	福浦
立丸 正利	12.24	83	乙千屋
出野 ミエ	12.25	96	八幡
浪崎 サダモ	12.26	74	波多島
伊藤 續	12.26	84	白木
大崎 アサエ	12.27	91	女島西
森田 フジエ	12.28	88	塩浸
分部 敏麿	12.31	95	向町

※本町窓口に届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。

お誕生おめでとう

H25.12.1～12.31 受付分（敬称略）受付件数 19 件

氏名	出生日	性別	保護者	区
梅北 雪菜	11.27	女	光洋	大川内西
平松 龍來	11.28	男	和重	横居木
塩森 彩花	11.28	女	伸明	田川
釜 太陽	11.30	男	博信	女島西
木福 莉子	12.1	女	翔吾	白木
牧野 星奈	12.2	女	大地	本町
林 寛哉	12.2	男	省吾	湯浦東
井川 源二	12.3	男	充	天月
田中 咲良	12.5	女	総一郎	田浦町1
石本 啓太	12.6	男	栄介	大川内南
石本 恭太	12.6	男	栄介	大川内南
前田 有希	12.10	女	一徳	湯浦北
酒井 となら	12.10	女	宗俊	田浦町1
城迫 楽來	12.10	女	潤一	宮崎
才松 つくみ	12.13	女	元樹	天月
溝上 小羽瑠	12.17	女	大輔	豊岡
釜 一葉	12.18	女	雄三	湯浦北
赤迫 由望	12.22	女	正和	宮崎
淵上 悠真	12.26	男	裕太	湯南団地

※本町窓口に届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で掲載を希望する場合は、役場総務課
秘書広報係までご連絡ください。

人口のうごき (H26.1.1 現在) () 内は前月比

人口	19,142人	(-15)
男	8,984人	(-4)
女	10,158人	(-11)
65歳以上	7,156人	(-3)
世帯数	7,526世帯	(-7)

編集後記

▼新年あけましておめでとうございませう。今年もよろしくお願ひします。▼年末年始は暦の関係でいつもより長い休みになった人も多かったと思います。皆さんは何をして過ごされたでしょうか。▼私は久しぶりに古石の実家に帰って年越しをしました。実家では年末に白と杵を使って餅つきをするのですが、今回はもうすぐ2歳になる娘も小さな杵を持って餅つきに初参加しました。まだまだ力は無いので形だけ「べったん、べったん」▼その娘が最近次々に言葉を覚えていきます。「お父さん」と呼んでくれるようにもなりました。かわいいもんです（親ばかりです）。お風呂や歯みがきなどに誘うと「いやっ」と即答されますが（笑）。親も悪い言葉づかいをしないように気を付けたいです。▼12月はお子さんの誕生が多かったようで、いつもの掲載場所からはみ出してしまいました。これからは紙面からはみ出すくらいの子どもが生まれることを期待しています。（少し編集作業に時間はかかりますが）▼今年が皆さんにとって素晴らしい一年になりますように。
(上野)



ジビエレシピ③

しし肉のうま煮

イノシシの肉は良質の動物性タンパク質が豊富です。人が健康に生きるために必要な必須アミノ酸などが多く含まれている、低カロリーな滋養食品です。

材料（4人分）

イノシシ肉 120g
 ゴボウ 1/2 本 (60g)
 ニンジン 1 本 (100g)
 生シイタケ 4 枚 (40g)
 こんにやく 100g
 サラダ油 小さじ2
 だし汁 60cc
 ゆで汁 60cc
 ショウガ 適量

調味料

砂糖 6g
 濃口しょうゆ 5cc
 薄口しょうゆ 12cc
 みりん 6cc
 料理酒 6cc

1 人分

エネルギー 147kcal
 タンパク質 6.7g、脂質 5.9g
 塩分 0.7g、カルシウム 62mg

作り方

- ① イノシシ肉は適当な大きさに切り湯通しする。ゆで汁をこして 60cc 残しておく。
- ② ゴボウ、ニンジンは乱切りにして他の材料も大きさを揃えておく。生シイタケは食べやすい大きさに切る。こんにやくは、ちぎってゆでしておく。
- ③ 鍋に油をひき、②を炒めてから、だし汁とゆで汁、肉、調味料、千切りにしたショウガを入れて煮込む。

第10回芦北町音楽祭

期 日 **1月26日(日)**
 時 間 午後1時開場 午後1時30分開演
 場 所 しろやまスカイドーム
 入場料 〈前売り券〉高校生以上 1,000 円 小中学生 500 円
 〈当日券〉高校生以上 1,500 円 小中学生 700 円
 チケット販売所 生涯学習課、社会教育センター、温泉プール
 しろやまスカイドーム、各出張所、商工観光課

高見大志(太鼓演奏者)

【アトラクション】



【オープニング】

♪ 芦北町吹奏楽団

【出演団体】

- ♪ 八代市立第一中学校
- ♪ 熊本市立三和中学校
- ♪ 専修大学玉名高等学校
- ♪ FIRE STATE

2014
第30回

芦北うたせマラソン大会



出場者募集中

定員締切迫る



絵 村枝賢一（芦北町出身）

第30回大会につき

超豪華! 抽せん会

- ・観光うたせ船一隻貸し切り特別招待
- ・芦北町特産品
(あしきた牛、デコポン、鮮魚など)
- ・液晶テレビ
など、豪華賞品多数

不知火海の潮風を切って 芦北を駆け抜ける――。

【期 日】 3月23日 **日** (雨天決行)

【場 所】 芦北海浜総合公園

【種 目】 3km / 5km / 10km / ハーフマラソン

【参加料】 小・中学生 1,000円 / 高校生 1,500円 / 一般 3,000円

【定員】 **2,000人** 【申込期限】 **2月14日(金)**

※参加料の入金先着による定員締切となりますのでお早めの入金をおすすめします。
(前回大会は 2,226 人申込み)

*申込・問い合わせ先

芦北うたせマラソン大会実行委員会事務局 (商工観光課内)

☎ (82) 2511 (内線 171・172) ※インターネットによる申し込みもできます。

芦北町立星野富弘美術館だより



▲「日日草」1985年

「今日も一つ／悲しいことがあった／今日もまた一つ／うれしいことがあった／笑ったり／泣いたり／望んだり／あきらめたり・・・」は、日日草の詩です。平穏な日常生活の中に、突然の大きな事故などに遭遇したとき、その日常が一変することがあります。人生は、平凡なことの積み重ね、そして、それが平凡だけど「幸せ」そんな企画展、ご来館をお待ちしています。

「たくさんの平凡なこと展」

○期間 2月9日(日)まで

○休館日 第2・4月曜日(祝日除く)

○開館時間 午前9時～午後5時

詩画公募展作品募集中 1月31日(金)まで

美術館では、詩画公募展の作品を募集中です。まだ期日に間に合います！ご応募お待ちしております。

*問い合わせ先

星野富弘美術館

☎ (86) 1600